

# メタシール

## <特徴>

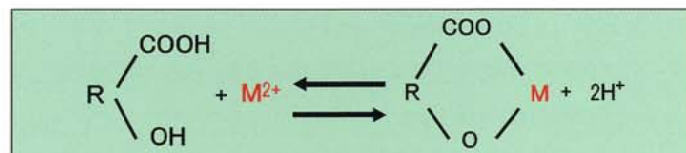
1. 少量の添加量で、高い不溶化能力を発揮します。
2. 重金属との反応性が高いため、短時間の攪拌で処理出来ます。
3. メタシール添加後の有毒ガスの発生は、ありません。

## <不溶化のメカニズム>

メタシールは、以下の機能により、重金属を不溶化します。

### ① 天然高分子化合物によるキレート効果

天然高分子化合物が重金属と結合し、キレート錯体を形成することで、重金属が溶出しにくくなります。



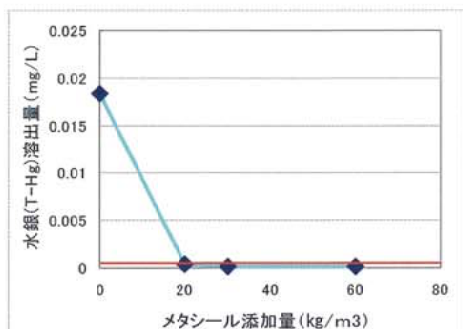
### ② 結晶構造中への重金属の封じ込め

固化反応の結晶構造内に、重金属を取り込み、長期的に封じ込めます。

## <試験結果>

### 水銀 (T-Hg) 汚染土壌

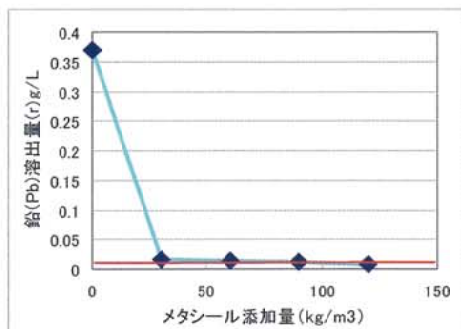
| 添加量<br>(kg/m <sup>3</sup> ) | 溶出量<br>(mg/L) |
|-----------------------------|---------------|
| 0                           | 0.01834       |
| 20                          | 0.00034       |
| 30                          | 0.00013       |
| 60                          | 0.0001        |



※環境基準0.0005(mg/l)以下

### 鉛 (Pb) 汚染土壌

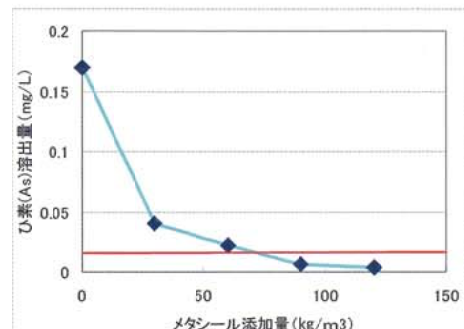
| 添加量<br>(kg/m <sup>3</sup> ) | 溶出量<br>(mg/L) |
|-----------------------------|---------------|
| 0                           | 0.369         |
| 30                          | 0.016         |
| 60                          | 0.014         |
| 90                          | 0.012         |
| 120                         | 0.009         |



※環境基準0.01(mg/l)以下

### 砒素 (As) 汚染土壌

| 添加量<br>(kg/m <sup>3</sup> ) | 溶出量<br>(mg/L) |
|-----------------------------|---------------|
| 0                           | 0.17          |
| 30                          | 0.04          |
| 60                          | 0.022         |
| 90                          | 0.006         |
| 120                         | 0.004         |



※環境基準0.01(mg/l)以下

## < 施工方法 >

・重金属不溶化剤「メタシール」と、土壌中の重金属との反応を効率良く行なう為、攪拌装置が必要となります。（攪拌装置は、バッチ式ミキサーや、バケツミキシングを推奨致します。）

1. 汚染土壌を掘削し、攪拌装置に投入する。
2. 不溶化剤と重金属との反応を促進させる為、必要に応じ水を散布し、10分程度攪拌する。
3. 重金属不溶化剤「メタシール」を所定量添加し、10分以上（不溶化剤が土壌と均一に混合されるまで）攪拌する。

## < 使用上の注意点 >

※本製品は、有害物や危険物ではございませんが、事故防止の為、下記注意事項をお守り下さい。

### 1. 応急措置

- ・吸引した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にした後、医師の診断を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合、多量の水で洗い流して下さい。
- ・目に入った場合、直ちに清浄な水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けて下さい。
- ・飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませると共に、医師の診断を受けて下さい。

### 2. 火災時の措置

- ・無機化合物を主体にした粉末のため不燃性であるが、必要に応じ多量の水、泡、炭酸ガス、粉末消火剤が使用出来ます。
- ・消火作業は、可能な限り風上から行なってください。
- ・消火作業の際には、呼吸マスクを含む保護具を着用して下さい。

### 3. 漏出時の措置

- ・漏出物の処理を行う際には、必ず手袋、眼鏡、マスクを着用して下さい。
- ・漏出物を直接河川や下水に流さないで下さい。
- ・粉塵が飛散しないように、箒、スコップなどでかき集めて回収して下さい。

### 4. 取扱い及び保管上の注意

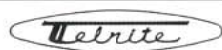
- ・適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用し、皮膚、粘膜、目に入らないようにして下さい。
- ・飛散した粉塵を吸い込まないようにして下さい。
- ・高温多湿を避け、屋内にて保管して下さい。
- ・屋外で保管する場合は水濡れしないよう、シートをかけて保管して下さい。

## < 性状 >

|      |                  |
|------|------------------|
| 製品外観 | 灰色粉末             |
| pH   | 10.5～11.5(1%懸濁液) |
| 嵩比重  | 0.6～1.3(軽層～重層)   |
| 水分   | 5%以下             |

## < 荷姿 >

|            |
|------------|
| 20kgクラフト袋  |
| 500kgフレコン袋 |



株式会社 テルナイト

— 本社 — < お問合せ先 >

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3丁目29番  
共同ビル神保町3丁目 2F

電話：03(5843)0009 FAX：03(3221)5061

— 東京技術センター —

〒342-0045 埼玉県吉川市木売3丁目6番

電話：048(983)3482 FAX：048(984)1851